共同セミナー

女性の人権と複合差別

経験のちがいと重なりを考える

女性の人権がグローバル・イッシューとして登場したのはそれほど昔ではありません。日本では、男女共同参画基本法の制定（1999年）、DV防止法（2001年）等々の進展はありつつも、ジェンダー平等政策がなかなか進まない状況は、ジェンダーギャップ指数やCEDAW（女性差別撤廃委員会）勧告からも明らかです。

一方「女性」といっても、私たちの経験はひとつではありません。社会的公正が求められるべき多くの課題がジェンダーとともに存在しています。CEDAW勧告は日本におけるそうしたマイノリティ女性の課題への取り組みが不十分であることを厳しく指摘しています。

70年代フェミニズムの著名なスローガン「個人的なことは政治的である」が主張するように、私たちのこの社会において、さまざまな経験ひとつひとつは、自分独自の経験でありながら、社会的な背景を持っています。そしてそうした社会的背景もまた複層的なものです。私たちはこの機会に多様な経験を持つ女たちの対話を通じて、経験の個別性、多様性とともに、重なり合いを追求し、異なる者たちのつながりを展望したいと願っています。

第１回　9月22日（金）18:30～20:45（受付18:00～）
「民族、国籍とジェンダー」

講師：高畑幸（静岡県立大学）　討論者：金友子〈キム・ウヂャ〉（立命館大学）
コーディネーター：阿久澤麻理子（大阪市立大学）
朴君愛〈パク・クネ〉（ヒューライツ大阪）

第２回　9月29日（金）18:30～20:45（受付18:00～）
「障がいとジェンダー」

講師：加納恵子（関西大学）
討論者：松波めぐみ（世界人権問題研究センター）
コーディネーター：伊田久美子（大阪府立大学）　古久保さくら（大阪市立大学）

会場：大阪市立大学　文化交流センター　大セミナー室
（大阪駅前第2ビル6階　地図と最寄り駅は裏面参照）

参加費：無料

※手話通訳サービスを希望される方は、第1回は9/15（金）まで、
第2回は9/22（金）までに下記のヒューライツ大阪に連絡をお願いします。

共催：大阪市立大学人権問題研究センター、大阪府立大学女性学研究センター
（一財）アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪）

申込先・問合せ：ヒューライツ大阪（Eメール webmail@hurights.or.jp TEL 06-6543-7003）

会場（大阪市立大学文化交流センター大セミナー室）へのアクセス

所在地：　〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1丁目2－2
　　大阪市立大学　梅田サテライト（大阪駅前第2ビル6階）
電話：　06-6344-5425

【各駅からのアクセス】
JR東西線「北新地駅」（東改札口直結）
JR大阪環状線、東海道線「大阪駅」
地下鉄四つ橋線「西梅田駅」、谷町線「東梅田駅」御堂筋線「梅田駅」
阪神電鉄・阪急電鉄「梅田駅」